

宮城県

中学生の体育資料

2012
MIYAGI



●目次

I — 宮城県の体育・スポーツのあゆみ(競技種目別) ……3
II — 宮城県中学校の体育・スポーツ ……6
III — 宮城県中学校の体育・スポーツの記録 ……8
(付)宮城県の民踊 ……14・15
新体力テスト記録表 …… 16

1年 組 番	2年 組 番	3年 組 番
氏名		

I 宮城県の体育・スポーツのあゆみ（競技種目別）

①陸上競技のあゆみ

わたくしたちの県では、1897年頃に各中等学校や高等専門学校で運動会種目として行われていた。1900年頃には各学校のプログラムの中に、他校生徒との競走が加えられている。ようやく陸上が芽を出しはじめたのは、東京高等師範学校在学中に極東選手権大会の選手であった佐藤義江氏が宮城師範学校に赴任した1916年からで、1919年に各種の競技会が開かれた。昭和に入ってからますます陸上が盛んになり、1938年前後にはすぐれたランナーが出ている。1952年に県営陸上競技場が建設されてから、日米・日独・日ソ・プレオリンピック・太平洋沿岸5か国などの数多くの国際大会が開かれ、外国選手の技能を目の当たりに見てから、急速に向上発展したともいえる。そして、^{よだたおる}誉田徹(仙台)・^{ゆいきよお}油井潔雄(米山)・福田晶子(石巻)などのオリンピック選手を出している。最近では日本ケミコンなど実業団の選手の活躍がめざましい。

②バレーボールのあゆみ

わたくしたちの県で行われるようになったのは、1926年頃からである。1927年の明治神宮大会にあたり、女子師範学校と高等女学校7校が参加して、県下の大会を開催している。当時は女子に適した運動として行われ、男子中等学校では行われなかった。

男子は、1937年仙台市体育指導員として着任した山田義男氏が市立工業を指導したのがはじまりである。その後市立工業出身者により、本県最初の男子一般チームが誕生している。

1946年にバレーボール協会が設立されてから、急速な普及ぶりを示した。1952年には米駐留軍と6人制バレーボール試合をしたが、6人制が普及したのは、1964年の東京オリンピック大会以後である。また、招待大会や全国大会の開催によって、技術面で著しい進歩をとげ、近年では、蘇武幸志や、佐藤伊知子などのオリンピック選手を輩出している。また、古川中・古川女子商の全国優勝、東北高の準優勝など、そのレベルは全国水準にある。

③卓球のあゆみ

わたくしたちの県の卓球の歴史は古く、1903年頃よりはじめられたが、テーブルやラケットもなく、厚紙などをラケットがわりに使った初歩的なものであった。1907年に宮城師範学校に2台のテーブルをそなえた。1921年仙台卓球協会を創立、第1回団体選手権大会を開催した。その後卓球は盛んになると同時に技術も向上し、1927年に明治神宮大会に出場した勝又栄治選手は、準決勝まで勝ち進んでいる。1929年には県の体育競技に加えられた。

戦後は日米交歓大会をはじめ多くの大会を開き、本県の活躍もめざましく、第7回国体で優勝し、その後も上位入賞している。そして、最近では国際大会代表選手も出しており、そのレベルは全国的水準にあるといえる。

④野球のあゆみ

野球が本県に入ったのは、1887年頃と推定されるが正確な記録は残っていない。1907年を前後し隣県中学校との試合が盛んに行われた。その後は他県と同様に、学生野球が学都の中で成長してきた。また仙台鉄道管理局野球部のような実業団野球も生まれ、野球の発展に大きな功績を残している。

戦後は、中等学校の甲子園大会の復活や、実業団野球の全国大会が行われるようになり、ますます盛んになってきた。甲子園大会には、戦前より本県からも参加していたが、戦後では東北代表として参加した仙台二中（現仙台二高）や東北高校の準決勝、さらには宮城県代表として決勝まで進出した育英高校の活躍が特記され、本県の野球は全国的水準にあるといえる。

⑤バスケットボールのあゆみ

1923年、宮城師範学校の佐藤義江氏により、わたくしたちの県にはじめて紹介された。当時は正式な大会はなく、師範と旧二高がしばしば練習試合をしていた。1925年には神宮大会の予選が行われ、師範が優勝して出場権を得たが出場しなかった。1927年に県下中等学校の大会が、1928年に県下高等小学校の大会が開かれた。その後各種の大会がもたれ普及し、1933年には女子一般の大会が開かれている。

戦後は、1947年の第2回国体より参加している。
現在では、仙台の桜丘中の全国準優勝、仙台海のインターハイ等での準優勝が特記され、一般男女のクラブも増えて盛んになってきている。

⑥ サッカーのあゆみ

わたくしたちの県でサッカーが行われるようになったのは、1921年頃で、現在の東北大医学部の裏にあった仙台二中（現仙台二高）が最初だといわれ、その頃には宮城師範・仙台一中（現仙台一高）・東北学院中学部でも行っていたともいわれている。とにかく仙台に入ってきたのは大正末期である。1921年宮城師範に赴任した畑山氏が生徒に手ほどきし、中学校から大学・高専校に普及する過程をたどった。

1926年に東北大・旧二高・学院専門部・仙台工専でリーグが結成された。のちには旧山形高・福島高商も加わったこともある。1927年に東北選手権大会が開かれ、1929年には全国中学校大会に宮城師範がはじめて参加した。1933年から地区予選が行われ、1942年までの間、東北代表として本県から8回出場し、好成績を取って全国的レベルにあった。

戦後に入り、本県のサッカーも各種全国大会に参加し、高専校大会・国体・インターハイで優勝や上位入賞の輝かしい成績を取め、すぐれた選手を出している。

現在では、高校・実業団のリーグもでき、松島中が全国大会で準優勝の記録を残すなど、小・中学校でも盛んに行われるようになった。

⑦ 体操競技のあゆみ

わたくしたちの県で体操競技が行われるようになったのは、1933年頃からで、当時は宮城師範や、築館中（現築館高）・白石中（現白石高）で行われたが、その普及度は低かった。当時行われた種目は鉄棒とバック跳（跳馬）の2種目であった。

本県出身で、中央で活躍した人には佐藤省吾（築館中・旧制佐々木）、北村仁（仙台一中）、千才英夫（白石中）などがおり、宮城師範を中心に名手を生んでいる。

戦後は、1947年に第1回東北体操競技選手権大会に出場している。その後、高等学校では、着実に技

倆^{りょう}をみがき実力をつけてきた。中学校では1953年より体操競技会が開かれるようになり、本県のレベルも一段と向上し、国際大会に出場した古山泰子（八軒中）などを生み出し、一大進歩をとげている。

⑧ すもうのあゆみ

本県のすもう界は、天下の名力士を多数輩出し、すもう王国として250年の伝統を持っている。名力士をあげると、初代谷風・第3代横綱丸山権太左衛門・第4代横綱谷風梶之助・第9代横綱秀の山雷五郎・第18代横綱大砲万右衛門・大関駒ヶ嶽国力などである。近年では、関脇青葉城・関脇高望山・小結青葉山などが三役力士として活躍した。

本県では、古くから祭典の奉納すもうがよく開催され、昭和の初めより、小^こ牛^う田^たで仙北16郡のすもう大会が行われた。

スポーツとしてのすもうは、第1回明治神宮大会ですもうが開催されてからで、県内でも1929年以後各種の大会がもたれるようになった。

中体連の全国大会では、過去に一迫中の田代選手が個人戦で準優勝している。

⑨ スケートのあゆみ

わたくしたちの県のスケートの発達史、および仙台のスケートの発達史は、すなわち日本スケートの発達史といってもよい。仙台のスケートの開拓者であった田代三郎・佐藤幸三・河久保子朗の諸氏は、日本スケートの開拓者である。

仙台にスケートが伝えられたのは、1887年頃で、スケートらしいスケートをはじめたのが1905年頃である。田代氏と佐藤氏は日本最初のフィギュア・スケーターと言われる。後年田代氏は、日本スケート界の指導者として、発達に大きな功績を残している。また名実ともにスケート界の大先輩河久保子朗氏も輩出した。明治末期から昭和の初期にかけて与平沼や五色沼で盛んに行われ、さらに伊豆沼や長沼にも遠征が試みられた。

五色沼では1925年に日本初のアイス・ホッケーの試合（東大対東北大）、1928年に日本フィギュア・コンテスト、1931年には日本が初めてオリンピック

に送る選手の選考を兼ねて、フィギュア・スケート全日本選手権大会が行われている。現在ではフィギュア・スケートで、本田選手、荒川選手など多数のオリンピック選手が育ち、世界を舞台に活躍している。

⑩スキーマのあゆみ

わたくしたちの県のスキーは、鳴子で生まれ育ったといってもよい。1921年に県電気技師の相原氏が滑り廻ったことが開拓の一步である。1922～3年にウインクラー教授一行がシュプールをしるしてから、地元の人たちが行うようになり、1924年北大出身の永井徳氏が直滑降や制動を伝えた。1925年より各種の講習会を開いてから飛躍的な発達をとげ、1935年に初めて県の競技会を開いた。

戦後は他のスポーツよりも遅れ、1949年に県大会を開いた。その後鳴子スキー場も整備され、各種全国大会の開催とともに、鳴子を中心に本県のスキーはめざましい発達をとげ、1991年には、鳴子中の関根選手が全国大会S・Sの部で優勝している。

⑪ソフトテニス（軟式庭球）のあゆみ

わたくしたちの県の軟式庭球は、1892年頃に紹介され、県下の中等学校には1897年頃までの間に設置された。1912年に中等学校の大会が開かれた。1919年頃より数年間は硬式庭球に押され一時衰退した。1924年再び行われるようになり、1934年には明治神宮大会で角田中（現角田高）の笹森・金沢組が優勝している。戦争で一時中断したが1947年頃より各種

大会が盛んになり、その復活をみた。特に本県が東北の振興発展に寄与した功績は大きい。

⑫その他のスポーツのあゆみ

わたくしたちの県では、柔道や剣道も古くから盛んで、柔道では東京オリンピック準優勝の神永選手、剣道では逆二刀流の萱場選手などのすぐれた選手が出ている。

ボートも古い伝統を持ち、1895年に旧二高で設立された。本県のボートは戦前戦後を通じ数多くの全国制覇をし、東北大はローマオリンピックにも出場している。

ボクシングは、1930年に紹介され、その発達はめざましく、中野・芳賀両選手をオリンピックに出している。

自転車は、1896年頃にはすでに行われており、本県は全国のトップレベルにあり、多数のすぐれた選手を生み出している。

バドミントンは1935年に紹介され全国的水準にある。

ソフトボールは、1947年に紹介され普及率が高く、その発達もめざましい。

レスリングは、1950年に紹介され、飛躍的な発達をとげ、オリンピックに出場した松原選手など多くの名選手を出している。

重量挙げは、1949年に紹介され、現在は全国でも高水準にあり、オリンピック優勝の三宅選手、バルセロナオリンピックに出場した佐藤選手などすぐれた選手を生み出している。



II 宮城県中学校の体育・スポーツ

●宮城県中学校体育連盟の推移

戦後における宮城県の中学校体育の普及発達は、1949年に結成された宮城県中学校体育連盟の活動によるところが大きい。

これよりさき1947、48年には仙台市をはじめ、いくつかの郡市に中学校体育連盟（中体連）が結成され、それぞれ独自に体育大会が実施されていたが、種目別の対抗試合の域を出ず、全県的な統一のある活動は行われていなかった。

(1) 創立時代（1949～1951年）

1949年、中体連が創立された当時は、終戦後の混乱からまだ脱し切れず物資もきわめて不足した状態にあった。体育大会もわずかに野球、バレーボール（男女）、バスケットボール（男）、卓球（男）の4種目が県南、県北に分かれ、しかも、8月、10月の2期に分けて実施されたに過ぎなかった。野球選手の中には、野球帽でなく、学帽か無帽、スパイク靴はもちろんなく、ズック靴で試合をしていた状況であったが、意気すこぶる盛んなものがあった。この間の事情について初代理事長の小畑健治氏は、宮城県中体連会報創刊号に、当時を回顧して次のように述べている。

「……敗戦後の暗たんたる中に学制改革が行われ、中学校は開校したものの、教室不足のため生徒は二分、三分され青空教室と、筆舌につくせない苦労があった……中略……」

当時は運動用具が不足し県内中学校にグローブ3個、野球用ボール2ダース、バット5本の配給があり、配給方法については、クジ引きできめたり、先の配給とだぶらないように配慮したり苦労はたいへんでありました。……」

混乱の世相の中に、体育やスポーツを通し青少年の心身の健全な発達をひたすらに願った精神、逆境の中に精進した中学生の姿がうかがえる。

(2) 総合制大会発足の時代（1952年～1959年）

1952年にいたり、総合体育大会制がしかれ、全県の青少年が一堂に会して技を競うとともに、友情と親睦を深める気運が高まったが、財政、宿泊、輸送、会場、運営などの諸問題があり、種目数は7種目、会期も2期に分けて実施するなどの変遷があった。徐々にこれらの困難が克服され、現在の総合体育大会の形態がととのったのは1960年で、8年の歳月を要している。この時期において特筆される動きは、柔道・剣道の復活、駅伝競争の実施と全国大会（放送陸上、通信水泳）への参加をあげることができよう。

(3) 充実の時代（1960年～1969年）

1960年～1969年までの10年間は、県中体連の充実期である。現在のような16種目（男15種目、女10種目）が時期、会場を一つにし、各郡市の中学校の代表生徒約5,000名の参加によって、総合体育大会が開催されるようになった。この時期における特筆



される動きは、交通事情の影響による駅伝競争の中断、復活とスキー競技の実施があげられる。さらに東北中体連の結成と東北大会（陸上競技、水泳）の実施である。

(4) 1970年代以降

1971年度は、宮城県中学校体育の歴史の上で、一つの転換期であろう。それは各種競技の全国大会が開催され、それに参加する動きが見られたことである。すでに陸上競技、水泳競技、スキー競技では全国選抜大会などが行われていたが、さらに、サッカー、バレーボール、卓球、柔道、剣道、テニス、バスケットボール、体操、野球、ソフトボール、すもう、ハンドボール、スケートなどの各種目が教育内活動として加わってきた。一方これに対し、県総合体育大会よりも郡市大会を充実させ、広く多くの中学生がスポーツに参加し、体力を鍛えるべきだという意見があり、新人大会が復活してきたことである。学校教育の正課における体育とスポーツ振興の調

和という大問題をかかえながら、1980年代の中学校の体育は大きくゆれ動いた。

中学生にとって、中学校総合体育大会、あるいは全国大会における栄冠は、一つの輝かしい目標であり、ひたむきに努力するところに大きな意義がある。その反面、スポーツ自身のもつもう一つの意義、心身の健全な調和的発達を通じ、未来をにう青少年を育成する目的も見失うことはできない。各競技において、コートの広さ、ネットの高さなど、中学生の体力を考慮した配慮は見られるが、学校体育の場合、郡市大会、全国大会の場合など、それぞれの場合に応じて、競技時間や、ポイント数など弾力的ルール、運営の方法を検討する気運が起こった。一方、参加する生徒の希望、意見が反映され、1980年代の体育スポーツは、新たな一大躍進を遂げた。

現在は、生徒数の減少や社会情勢の変化に伴い、新たな動きが求められる。



Ⅲ 宮城県中学校の体育・スポーツの記録

①宮城県中学校総合体育大会優勝校一覧表

種目		年度													
		1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
陸上	男	鶴が丘	寺岡	寺岡	青葉	寺岡	米山	青葉	米山	中山	上杉山	米山	仙台二	寺岡	仙台中田
	女	中野	中野	中野	寺岡	寺岡	色麻	寺岡	将監	将監	中野	中野	中野	寺岡	寺岡
水泳	男	高森	青葉	仙台一	気仙沼	東華	住吉台	住吉台	宮教大附属	築館	東北学院	東北学院	東北学院	仙台一	仙台一
	女	宮城学院	宮城学院	宮城学院	宮城学院	長町	しらかし台	しらかし台	宮城野	高崎	仙台一	仙台一	仙台一	仙台一	仙台一
バスケットボール	男	桜丘	仙台一	将監	将監	長町	東北学院	桜丘	仙台一	郡山	東北学院	東北学院	柳生	東北学院	東北学院
	女	高森	桜丘	しらかし台	桜ヶ丘	桜丘	寺岡	加茂	寺岡	明星	蛇田	富沢	桜丘	増田	八乙女
サッカー	男	古川東	加茂	桜丘	しらかし台	しらかし台	東北学院	中新田	松島	白石	古川東	中新田	幸町	長町	東向陽台
ハンドボール	男	高砂	仙台中田	鶴巣	仙台中田	岩切	高砂	仙台中田	高砂	高砂	高砂	大和	仙台中田	仙台中田	五橋
	女	仙台中田	西多賀	仙台中田	六郷	田尻	仙台中田	仙台中田	高砂	柳生	田子	高砂	田尻	仙台中田	東仙台
野球	男	増田	登米中田	大衡	河北	津山	河北	大衡	若柳	しらかし台	利府	矢本二	しらかし台	古川北	秀光
器械体操	男	人來田	中新田	西多賀	船迫	東北学院	東北学院	東北学院	玉川	塩塚二	幸町	幸町	玉川	八木山	八木山
	女	南吉成	人來田	宮城学院	仙台一	吉成	幸町	幸町	幸町	富沢	富沢	利府西	茂庭台	茂庭台	五城
新体操	男	桃生	桃生	白石東	白石東	白石東	白石東	白石東	白石東	白石東	白石東	白石東	白石東	白石東	白石東
	女	東華	高森	高森	高森	白石	高森	南小泉	南小泉	南小泉	南小泉	白石東	白石東	南小泉	白石
バレーボール	男	古川北	古川西	古川西	三本木	古川西	古川北	沖野	三本木	三本木	沖野	高砂	高砂	沖野	蒲町
	女	岩出山	岩出山	古川北	渡波	志波姫	三本木	渡波	古川北	古川北	郡山	郡山	古川北	古川北	高砂
ソフトテニス	男	長命ヶ丘	長命ヶ丘	鶴谷	鶴谷	将監	沖野	東北学院	高森	宮城野	東北学院	宮城野	東北学院	東北学院	東北学院
	女	東和	東和	登米中田	登米中田	松陵	将監	多賀城二	長命ヶ丘	長命ヶ丘	長命ヶ丘	志波姫	長命ヶ丘	東和	名取一
卓球	男	郡山	南郷	高崎	向洋	向洋	向洋	村田一	古川	向洋	秀光	秀光	中新田	若柳	中新田
	女	向洋	育英秀光	育英秀光	育英秀光	育英秀光	育英秀光	秀光	宮城野	玉川	三本木	若柳	津谷	津谷	大和
バドミントン	男	東和	東和	東和	袋原	玉川	富沢	東和	仙台二	仙台二	西山	聖ウルスラ	ウルスラ英	ウルスラ英	ウルスラ英
	女	聖ウルスラ	聖ウルスラ	聖ウルスラ	聖ウルスラ	聖ウルスラ	聖ウルスラ	聖ウルスラ	聖ウルスラ	聖ウルスラ	聖ウルスラ	聖ウルスラ	ウルスラ英	ウルスラ英	ウルスラ英
ソフトボール	男	古川東	登米中田	登米中田	登米中田	古川東	古川東	古川東	佐沼	古川東	佐沼	古川東	登米中田	登米中田	
	女	松島	利府	桃生	桃生	松島	桃生	人來田	しらかし台	西多賀	渡波	松島	松島	松島	
柔道	男	河南東	豊里	登米中田	岩出山	蛇田	米山	八軒	米山	一迫	渡波	東北学院	若柳	八軒	大和
	女	登米中田	登米中田	豊里	登米中田	登米中田	登米中田	渡波	色麻	一迫	一迫	巨理	大和	中野	中野
剣道	男	佐沼	登米中田	茂庭台	茂庭台	仙台二	金津	桜丘	金津	蛇田	仙台二	佐沼	若柳	若柳	佐沼
	女	田尻	中野	中野	登米中田	中野	登米中田	中野	登米中田	将監	蛇田	蛇田	河南西	歌津	七郷
相撲	男	栗駒	栗駒	栗駒	古川東	栗駒	栗駒	栗駒	栗駒	栗駒	栗駒	栗駒	栗駒	栗駒	栗駒
弓道	男	多賀城C	しらかし台B	広瀬C	利府C	多賀城E	広瀬A	東豊D	東北学院B	東北学院A	東北学院A	東北学院A	多賀城C	東北学院B	多賀城C
	女	多賀城C	東豊E	高崎D	しらかし台B	広瀬C	しらかし台B	高崎A	多賀城F	高崎A	多賀城C	高崎	高崎D	しらかし台C	多賀城C
スキー	アルペン	男	七ヶ宿	不動堂	七ヶ宿	鳴子	鬼首	七ヶ宿	小野田	川崎	川崎	川崎	栗駒	川崎	
		女	岩出山	西多賀	鳴子	鳴子	鳴子	鳴子	鳴子	鳴子	鳴子	鳴子	鳴子	鳴子	鳴子
	クロトリスカI	男	鳴子	鳴子	鳴子	鳴子	鳴子	鳴子	鳴子	鳴子	川渡	川渡	鳴子	鳴子	該当校なし
		女	川渡	川渡	川渡	鳴子	鳴子	川渡	川渡	鬼首	鬼首	鳴子	鳴子	鳴子	該当校なし
駅伝	男	鶴が丘	鶴が丘	しらかし台	青葉	玉川	玉川	玉川	吉岡	しらかし台	しらかし台	鶴が丘	多賀城	多賀城	多賀城
	女	山田	宮城野	宮城野	玉川	青葉	将監	将監	将監	吉岡	吉岡	蛇田	富谷	西多賀	西多賀

②2011年度 宮城県 中学校総合体育大会成績 (団体)

種 目		性別	第 1 位	第 2 位	第 3 位	
陸 上 競 技	男		袋 原	米 山	豊 里	
	女		仙 台 中 田	寺 岡	東 向 陽 台	
駅 伝	男		沖 野	折 立	将 監 東	4 位 岩 沼 西
	女		蛇 田	岩 沼	東 向 陽 台	4 位 将 監
水 泳	競 泳	男	富 沢	東 向 陽 台	東 北 学 院	
		女	仙 台 一	塩 竈 三	多 賀 城	
	飛 込	男	利 府			
		女	多 賀 城 二			
バスケットボール		男	郡 山	東 北 学 院	山 元 山 下	長 町
		女	八 乙 女	桜 丘	成 田	蛇 田
サ ッ カ ー			東 北 学 院	東 向 陽 台	大 谷	成 田
ハ ン ド ボ ー ル		男	高 砂	仙 台 中 田	岩 切	柳 生
		女	仙 台 中 田	田 尻	成 田	柳 生
野 球			秀 光 中 等	加 茂	湊	塩 竈 二
器 械 体 操		男	長 町	東 北 学 院		
		女	五 城	茂 庭 台	長 町	
新 体 操		男	白 石 東	長 町		
		女	白 石 東	白 石	高 砂	
バ レ ー ボ ー ル		男	蒲 町	高 砂	小 牛 田・不 動 堂	高 清 水
		女	郡 山	七 北 田	大 和	仙 台 一
ソ フ ト テ ニ ス		男	志 波 姫	長 町	郡 山	
		女	幸 町	東 向 陽 台	多 賀 城	
卓 球		男	河 南 西	若 柳	小 牛 田	松 山
		女	松 山	若 柳	河 南 西	矢 本 一
バ ド ミ ン ト ン		男	聖ウルスラ英智	高 砂	角 田	沖 野
		女	聖ウルスラ英智	角 田	多 賀 城 二	七 郷
ソ フ ト ボ ー ル		男	古 川 東	登 米 中 田		
		女	鳴 子	松 島	桃 生	栗 駒
柔 道		男	蒲 町	中 野	万 石 浦	郡 山
		女	名 取 一	五 城	中 野	岩 出 山
剣 道		男	若 柳	秀 光 中 等	登 米 中 田	佐 沼
		女	秀 光 中 等	大 河 原	登 米 中 田	茂 庭 台
弓 道		男	古 川 黎 明 B	東 北 学 院 A	利 府 D	
		女	利 府 D	広 瀬 E	多 賀 城 C	
相 撲		男	栗 駒	鳴 子		
ホ ッ ケ ー		男	一 迫			
		女	一 迫			

③2011年度 宮城県 中学校総合体育大会成績（個人）

種 目		第 1 位		第 2 位		第 3 位		
		氏 名 (学校名)		氏 名 (学校名)		氏 名 (学校名)		
器 械 体 操	男	佐藤 (岩沼北)	森谷 (岩沼北)	渡邊 (聖ウルスラ英智)				
	女	工藤 (五城)	平山 (中山)	水戸 (中山)				
新 体 操	男	大槻 (白石東)	佐々木 (白石東)	大野 (白石東)				
	女	阿部 (長命ヶ丘)	針生 (白石)	佐藤 (台原)				
ソフトテニス	男	関口・丹治 (志波姫)	阿部・大津 (長町)	伊藤・鈴木 (古川)	柴田・唐鎌 (東向陽台)			
	女	吉田・布施 (多賀城)	佐藤・佐々木 (幸町)	石川・千葉 (東和)	穴戸・菊地 (登米中田)			
卓 球	男	佐藤 (中新田)	鈴木 (若柳)	土田 (高清水)	鶴田 (大) (塩竈二)			
	女	佐藤 (大和)	石山 (松山)	鈴石 (七北田)	土田 (高清水)			
バドミントン	シングルス	男	玉手 (聖ウルスラ英智)	菊池 (玉川)	佐藤 (高砂)	海老澤 (聖ウルスラ英智)		
		女	高瀬 (聖ウルスラ英智)	神 (聖ウルスラ英智)	櫻井 (多賀城二)	長町 (聖ウルスラ英智)		
	ダブルス	男	菅原・高橋 (聖ウルスラ英智)	篠崎・野村 (聖ウルスラ英智)	河原・浅原 (聖ウルスラ英智)	高橋・佐々木 (東北学院)		
		女	鈴木・甲斐 (聖ウルスラ英智)	大槻・笠間 (聖ウルスラ英智)	財間・清水 (聖ウルスラ英智)	木幡・針生 (袋原)		
柔 道	50kg級	赤間 (向洋)	桑原 (向洋)	沼田 (川崎)	平塚 (渡波)			
	55kg級	菅原 (川崎)	須藤 (郡山)	佐藤 (湊)	笠原 (岩出山)			
	60kg級	日野 (万石浦)	佐藤 (七ヶ浜)	藤嶋 (八木山)	柴田 (郡山)			
	66kg級	小野 (蒲町)	矢口 (名取一)	阿部 (女川一)	山形 (石巻)			
	73kg級	糸井 (郡山)	淀川 (東北学院)	藤林 (住吉)	内海 (万石浦)			
	81kg級	小山 (東北学院)	尾形 (矢本一)	柴田 (船岡)	早坂 (しらかし台)			
	90kg級	後藤 (住吉)	千葉 (鹿島台)	阿部 (蒲町)	渡辺 (矢本一)			
	90kg超	中嶋 (志波姫)	佐藤 (佐沼)	佐藤 (登米中田)	山田 (南郷)			
道	44kg級	中鉢 (岩出山)	犬飼 (長町)	山口 (五橋)	清水嶋 (五城)			
	48kg級	佐々木 (岩出山)	佐々木 (古川北)	佐藤 (志津川)	小野寺 (松岩)			
	52kg級	柴田 (館)	鈴木 (七ヶ浜)	佐藤 (岩出山)	大泉 (角田)			
	57kg級	沖井 (蒲町)	岩佐 (南郷)	佐藤 (名取一)	館内 (古川黎明)			
	63kg級	岩佐 (中野)	高橋 (五城)	浅野 (八木山)	和泉 (名取一)			
	70kg級	本山 (塩竈三)	新貝 (大河原)	原 (中野)	鈴木 (名取一)			
	70kg超	田辺 (五城)	木村 (中野)	田村 (大和)	小野寺 (若柳)			
剣 道	男	熊谷 (登米中田)	伊藤 (将監)	鈴木 (若柳)	三浦 (佐沼)			
	女	小松 (青葉)	赤間 (玉川)	佐々木 (南吉成)	勝又 (門脇)			
弓 道	男	菅野 (多賀城)	笠原 (広瀬)	矢竹 (東豊)				
	女	高橋 (古川黎明)	柴田 (広瀬)	鈴木 (多賀城)				
相 撲	1年	加藤 (栗駒)	芳賀 (栗駒)	佐藤 (小牛田)				
	2年	佐藤 (栗駒)	松原 (栗駒)	後藤 (栗駒)				
	3年	富栄 (栗駒)	泉田 (栗駒)	藤田 (栗駒)				
	軽量	日下 (松山)	佐藤 (小牛田)	鈴木 (栗駒)				
	中量	佐藤 (栗駒)	藤田 (栗駒)	加藤 (栗駒)				
重量	富栄 (栗駒)	大畑 (栗駒)	泉田 (栗駒)					
スケート	フィギュア	Aクラス	出 場 な し					
		Bクラス	田村 (玉浦)					
		Cクラス	福来 (台原)					
	女子	Aクラス	出 場 な し					
		Bクラス	岡 (将監東)	高辻 (東向陽台)	鎌田 (将監)			
		Cクラス	中田 (七北田)	清野 (柳生)	福田 (七北田)			

④2011年度 宮城県 中学校陸上競技大会成績

☆大会新記録 ●全国標準突破 ○宮城県中学新記録

性別	順位 種目		1 位			2 位			3 位		
			氏名	校名	記録	氏名	校名	記録	氏名	校名	記録
男	1年	100m	及川 大輝	中 田	12"32	鈴木 海	住 吉	12"48	菅野 海人	矢本 一	12"64
	2年	100m	櫻本 重亮	東北学院	11"78	庄子 太揮	田 子	11"93	阿部 光太	高 砂	12"05
	3年	100m	大矢 浩平	不動堂	11"49	横山 南生	袋 原	11"54	一條 真広	矢本 二	11"62
	共通	200m	雲村 寛太	中 田	23"19	相澤 裕治	南光台	23"82	大瀧 達也	米 山	23"90
	共通	400m	佐藤 雄太	住吉台	53"03	井上 貴博	角 田	53"45	渡邊 類	住 吉	53"45
	共通	800m	高橋 廉	鳴瀬 二	2'05"36	矢島 大暉	折 立	2'05"88	齊藤 慶太	気仙沼	2'06"76
	1年	1500m	佐藤 昂希	沖 野	4'39"91	熊谷 真吾	名取 一	4'40"60	向川 大成	富谷 二	4'41"49
	2・3年	1500m	車田 颯	沖 野	4'14"02	日野 航	河南西	4'18"34	須藤 寛之	名取 一	4'19"96
	共通	3000m	三浦 洋希	富谷 二	☆●8'53"46	高橋 勇成	高清水	9'22"86	佐々木 一朗	豊 里	9'25"02
	共通	110mH	湯村 直也	南光台	16"00	加藤 大樹	逢 隈	16"08	鈴木 蓮	逢 隈	16"30
子	低	400mR	延山：田中 高橋：及川	宮教大付属	47"76	菅原：大崎 菅野：石川	矢本 一	48"19	渡邊：安達 青木：宮本	将 監	48"48
	共通	400mR	及川：若山 難波：西條	山 下	45"35	早坂：加藤 大瀧：小泉	米 山	45"62	磐城：本木 大沼：横山	袋 原	45"74
	共通	走高跳	上野 大河	石 越	●1m85	野中 啓太郎	八 軒	1m79	相原 隼耶	西多賀	1m65 無効試技0
	共通	棒高跳	渡邊 壮	佐 沼	○☆●4m30	芳賀 実	豊 里	3m90	小泉 拓夢	米 山	3m80
	共通	走幅跳	若山 大輔	山 下	6m41+2.0	廣谷 淑輝	山 田	6m11+1.9	菅原 穰	南光台	6m09+1.1
	共通	砲丸投	大久保隆雅	袋 原	11m16	小野寺 慎	東 華	10m97	松崎 賢太	大河原	10m96
	四種競技		阿部 優希	塩 竈 二	○☆●2516点	高橋 翌	将 監	2101点	千葉竹千代	新 田	2082点

女	1年	100m	高橋加菜乃	岩 沼	13"60	八木 遥	岩 切	13"61 着差アリ	及川 美菜	湊	13"61 着差アリ
	2年	100m	日野 沙南	万石浦	12"83	井端 菜美	古 川	12"92	小宮 春奈	仙台二	12"95
	3年	100m	釣舟さやか	塩 竈 一	12"68	大澤 美月	中 田	12"82	長谷部いずみ	寺 岡	12"99
	共通	200m	水嶋 花	仙 台 二	26"68	阿部夕梨花	東向陽台	26"80	山田理紗子	上 杉 山	27"01
	共通	800m	森 美悠	住 吉	2'20"37	狩野有衣子	築 館	2'20"73	高橋真李奈	富 谷	2'21"90
	1年	1500m	丹野 文花	八 軒	5'09"25	佐々木亜美	鹿島台	5'10"59	平塚 愛梨	河 北	5'11"29
	2・3年	1500m	石川 千尋	富 谷	☆●4'31"22	千葉悠里奈	蛇 田	4'44"48	千葉 郁穂	東向陽台	4'44"56
	共通	100mH	渡辺 真衣	中 田	●14"64	佐藤佑希子	仙 台 一	15"19	沼田絵理香	山 田	15"50
	低	400mR	丹野：須貝 穴戸：岩堀	中 田	53"35	瀬上：佐藤 阿部：石岡	中 野	53"72	古川：村上 中村：菅井	富 沢	54"19
	共通	400mR	大澤：早川 濱田：渡辺	中 田	50"48	遠藤：山田 坂本：岩本	上 杉 山	51"13	庄子：水嶋 中嶋：小宮	仙 台 二	51"71
子	共通	走高跳	石岡 柚季	中 野	☆●1m65	阿部紗耶加	寺 岡	●1m57	須田 琴乃	岩沼北	1m54
	共通	走幅跳	瀬淵 怜奈	佐 沼	4m82+2.3	高橋 茜	加 茂	4m81+2.0	佐々木明日香	佐 沼	4m76+0.8
	共通	砲丸投	菅原 麻未	新 田	12m17	高橋 千春	牡 鹿	11m63	高橋沙也加	寺 岡	11m36
	四種競技		本間ひとみ	中 山	2022点	飯岡 花玲	東向陽台	2001点	大場 桃花	築 館	1974点

⑤2011年度 宮城県 中学校水泳競技大会成績

●全国標準突破

性別	順位		第 1 位			第 2 位			第 3 位		
	種目		氏 名	校 名	記 録	氏 名	校 名	記 録	氏 名	校 名	記 録
男	自由形	50m	猪狩 雄哉	東北学院	●25'19	岡田 大季	富 沢	25'59	昆野 貴文	宮城野	25'73
		100m	富永 晃多	東向陽台	56'4	小野寺良太	寺 岡	56'65	昆野 貴文	宮城野	56'89
		200m	岡田 大季	富 沢	2'00'00	富永 晃多	東向陽台	2'02'75	青塚 和樹	槻 木	2'07'44
		400m	佐々木建晟	吉 成	4'20'52	星 光太郎	大 河原	4'24'85	木村 大地	柳 生	4'27'40
		1500m	星 光太郎	大 河原	●16'39'98	佐々木建晟	吉 成	17'09'42	木村 大地	柳 生	17'25'70
平泳ぎ	100m	八巻 佑大	寺 岡	1'08'06	三浦 尚起	塩 竈 一	1'09'54	相原 愁	白 石	1'10'75	
	200m	三浦 尚起	塩 竈 一	2'28'65	八巻 佑大	寺 岡	2'29'23	橋浦 一輝	仙台二華	2'31'89	
背泳ぎ	100m	山田 滉	台 原	●59'00	吉越 隆樹	東向陽台	1'01'01	菊地 健太	桜 丘	1'02'85	
	200m	山田 滉	台 原	●2'07'69	高橋 裕介	名取二	2'09'32	吉越 隆樹	東向陽台	2'14'47	
バタフライ	100m	猪狩 雄哉	東北学院	58'65	車田 浩輝	田 子	59'01	板橋 恭介	長 町	1'00'99	
	200m	遠藤 一馬	仙台一	●2'04'45	車田 浩輝	田 子	2'07'76	板橋 恭介	長 町	2'15'48	
個人メドレー	200m	遠藤 一馬	仙台一	●2'06'13	高橋 裕介	名取二	2'13'79	赤石 楓大	富 谷	2'16'74	
	400m	保田 昌宏	富 沢	4'55'57	蓬田 貴史	登米中田	5'12'59	平澤 友我	仙台二	5'13'08	
リレー	400mR	猪狩：草野 石川：畠山	東北学院	3'55'68	吉越：富永 庄司：肇田	東向陽台	3'58'03	保曾根：堀合 岡田	富 沢	3'59'42	
	400mMR	石川：畠山 猪狩：草野	東北学院	●4'14'87	岡田：保田 堀合：小澤	富 沢	4'20'10	吉越：庄司 富永：肇田	東向陽台	4'22'72	

女	自由形	50m	鈴木ひかる	塩 竈 三	27'68	結城 梨奈	中 野	28'02	柴崎 亜海	村 田 一	28'04
		100m	坂内 亜衣	鶴 谷	1'00'86	結城 梨奈	中 野	1'01'09	菅原 理花	七 郷	1'01'32
		200m	坂内 亜衣	鶴 谷	2'10'54	遠藤 玲那	加 茂	2'11'63	八島満里菜	大 河原	2'12'25
		400m	日笠香菜子	船 岡	4'32'63	斉藤 侑里	松 陵	4'39'71	高橋 美香	広 瀬	4'42'10
		800m	日笠香菜子	船 岡	9'19'42	高橋 美香	広 瀬	9'30'67	早坂 まみ	台 原	9'43'54
平泳ぎ	100m	赤石 咲乃	富 谷	●1'13'62	菅原 香奈	七 郷	●1'13'75	下山恵里奈	高 砂	1'15'52	
	200m	菅原 香奈	七 郷	2'38'29	赤石 咲乃	富 谷	2'38'55	下山恵里奈	高 砂	2'41'31	
背泳ぎ	100m	渡邊 彩	仙台一	●1'02'12	河野 優美	石 巻	●1'03'95	天野 美里	大 和	●1'04'08	
	200m	渡邊 彩	仙台一	●2'15'87	天野 美里	大 和	●2'17'80	河野 優美	石 巻	2'18'03	
バタフライ	100m	小野 聖実	塩 竈 二	1'05'43	佐々木千尋	米 山	1'06'51	内海菜々子	塩 竈 三	1'06'87	
	200m	加藤 由佳	多賀城	●2'18'45	小野 聖実	塩 竈 二	2'22'74	佐々木千尋	米 山	2'24'63	
個人メドレー	200m	鈴木ひかる	塩 竈 三	2'22'61	八島満里菜	大 河原	2'29'44	東海林円香	仙台一	2'30'98	
	400m	加藤 由佳	多賀城	4'57'94	穴戸 美月	矢本一	5'15'07	東海林円香	仙台一	5'18'95	
リレー	400mR	鈴木：内海 岡部：渡邊	塩 竈 三	4'10'01	渡邊：梅津 東海林円香：東海林友香	仙台一	4'13'31	加藤：鎌田 小濱：浦山	多賀城	4'17'08	
	400mMR	渡邊：東海林円香 梅津：東海林友香	仙台一	●4'34'41	大宮：児玉 加藤：浦山	多賀城	4'43'08	岡部：鈴木 内海：渡邊	塩 竈 三	4'45'84	

※会場が短水路で開催したため、大会新記録については認定しない。

⑥2011年度 宮城県 中学校駅伝競走大会成績

〈男子総合〉 6区間 16.56km

順位	学 校 名	記 録
1位	沖 野	52' 37"
2位	折 立	52' 54"
3位	将 監 東	53' 23"
4位	岩 沼 西	53' 37"
5位	多 賀 城	53' 38"
6位	七ヶ 浜	53' 39"

〈女子総合〉 5区間 12.02km

順位	学 校 名	記 録
1位	蛇 田	41' 58"
2位	岩 沼	42' 56"
3位	東 向 陽 台	43' 41"
4位	将 監	43' 47"
5位	岩 切	43' 50"
6位	増 田	44' 01"

〈女子区間賞〉

区 間	順位	氏 名	学校名	記 録
1 区	1位	千葉 悠里奈	蛇 田	10' 46"
	2位	千葉 郁穂	東向陽台	10' 56"
	3.16km	3位	渡邊 華須実	岩 沼
2 区	1位	村山 真琴	岩 沼	7' 05"
	2位	高橋 愛梨	蛇 田	7' 11"
2.06km	3位	庄司 夏穂	矢本一	7' 14"
	3 区	1位	佐藤 楓	蛇 田
2位		鈴木 蘭	多賀城	7' 18"
2.06km	3位	齋 美咲	岩 沼	7' 23"
	4 区	1位	千葉 菜央	多賀城
2位		澤口 真美絵	東向陽台	7' 26"
2.06km		3位	日下 きらら	蛇 田
5 区	1位	白岩 蘭奈	岩 切	9' 14"
	2位	浜畑 瀬菜	蛇 田	9' 25"
	2.68km	3位	井上 芙美佳	東向陽台

〈男子区間賞〉

区 間	順位	氏 名	学校名	記 録
1 区	1位	三浦 洋希	富谷二	9' 32"
	2位	車田 颯	沖 野	9' 32"
3.16km	3位	鎌田 龍星	折 立	9' 42"
2 区	1位	佐藤 健斗	折 立	8' 25"
	2位	荒井 友希	将 監 東	8' 30"
2.68km	3位	三浦 将太	若 柳	8' 30"
3 区	1位	鈴木 馨太郎	将 監 東	8' 34"
	2位	矢島 大暉	折 立	8' 34"
	2.68km	3位	熊谷 岳	加 茂
4 区	1位	鎌田 拓実	将 監 東	8' 35"
	2位	佐々木 康佑	折 立	8' 38"
	2.68km	3位	早坂 蒼思	沖 野
5 区	1位	高田 悠太	沖 野	8' 29"
	2位	佐久間 海人	中 山	8' 40"
	2.68km	3位	平塚 ひかる	多賀城
6 区	1位	須藤 寛之	名取一	8' 12"
	2位	五十嵐 多玖	岩沼西	8' 20"
	2.68km	3位	千葉 雅也	中 山



宮城県の民踊

大漁唄いこみ



◇ 隊 形 輪おどり

◇ 進行方向 時計方向

◇ 踊り始め 円心向きで、前奏8呼間さく。

◇ 踊り方

①エンヤトット、エンヤトット、エンヤトット、エンヤトット

左足から、送り足で左横へ、^ろ船こぎ4つで進む。(1図)

②松島のサー

右足を大きく円心に踏みだし、両手を胸前から右斜め前上、左手斜め後ろ下に大きく開き、つぎに左足にひき寄せて、チョン、チョン、と手拍子2回。(2, 3図)

③ヨ一ず

②の反対動作を行う。

④い巖寺ほどの

右足を右に開き、左足を右足の後ろへ軽くつけながら、右手をそえてあげかざす。つぎに左足から送り足で、4歩左横に移動しながら、両手は軽く握り、右横から左横に振り、更に上からまわして左に振り流す。掌は下向き。(4, 5図)

⑤寺もないとエー

右足から眺めかざし4歩右まわりして円心向きとなる。つぎに円心に右足を踏みだし、両手を左右に開く。左足を右足に引きそろえながら“チョン”と手拍子。(6, 7, 8図)

⑥アレワエーエ エトソーリヤ

左足を浮かして1歩引きトンと踏みおろすと同時に、左手で左ももをポンとうつ。右手右足で以上の動作を行う。更に両手をおろして体前で交差し、頭上で大きく開きながら左、右と2歩でその場を大きく左まわりして円心向きとなり、左、右と足踏みしながら左足のとき右手で左胸を打ち、左手は横にのぼす。右足のときは反対。(9, 10, 11, 12図)

⑦大漁だエー

①と同じで船こぎを行う。

仙臺すずめ踊り

仙臺のすずめ踊りの由来は、江戸時代の慶長8年（1603年）仙臺藩祖・伊達政宗公が築城した仙臺城（青葉城）の新築落成の儀式の宴席で石工たちが即興で踊ったのが始まりといわれています。

そのはね踊る姿がえさを飛ばす雀に似ていること、伊達家の紋章が「竹に雀」であったことから「すずめ踊り」と呼ばれるようになりました。以来、石工たちによって踊り継がれ、現在は仙臺青葉まつりなど、様々なお祭りで踊られるようになり、仙臺を代表する伝承文化として息づいています。

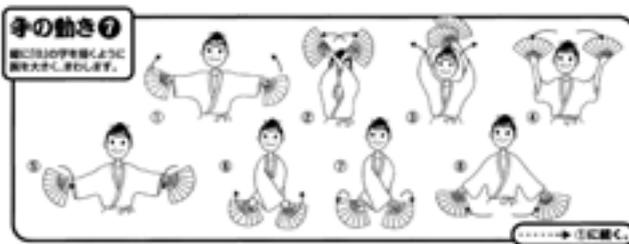
◇隊形 すずめ踊りには、盆踊りのような決まった隊形はありません。列でも円でも自由に踊ります。

◇動作 すずめが飛び跳ねるように軽く、リズムカルに。

◇踊り方

①踊り始め…すべてに決まりはないが、手を上下にぱたぱた動かし、前奏8小節を聞いて待つ。

②手の動き（その一）…縦に「8」の字を描くように腕を大きく回します。



手の動き（その二）…横に「8」の字を描くように腕を大きく回します。



③足の動き…軽やかに、飛び跳ねるように足を交差させます。



（資料提供 仙臺すずめ踊り普及会）

新体力テスト記録表

実施年月日 年 月 日
年 月 日
年 月 日

氏名	生年 月 日	年 月 日	年齢	1年	2年	3年	男・女
種 目	記 録			得 点			
	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
1. 握力	右	1回目	1回目	1回目			
		kg	kg	kg			
	2回目	2回目	2回目				
	kg	kg	kg				
	左	1回目	1回目	1回目			
		kg	kg	kg			
2回目	2回目	2回目					
kg	kg	kg					
平均				kg	kg	kg	
2. 上体起こし				回	回	回	
3. 長座体前屈	1回目	1回目	1回目	cm	cm	cm	
	cm	cm	cm				
2回目	2回目	2回目	cm	cm	cm		
cm	cm	cm	cm	cm	cm		
4. 反復横とび	1回目	1回目	1回目	点	点	点	
	点	点	点				
2回目	2回目	2回目	点	点	点		
点	点	点	点	点	点		
5. 持久走				分 秒	分 秒	分 秒	
	20m シャトルランテスト	折り返し数	折り返し数	折り返し数			
		最大酸素摂取量	最大酸素摂取量	最大酸素摂取量	ml/kg/min	ml/kg/min	ml/kg/min
6. 50m走				秒	秒	秒	
7. 立ち幅とび	1回目	1回目	1回目	cm	cm	cm	
	cm	cm	cm				
2回目	2回目	2回目	cm	cm	cm		
cm	cm	cm	cm	cm	cm		
8. ハンドボール投げ	1回目	1回目	1回目	m	m	m	
	m	m	m				
2回目	2回目	2回目	m	m	m		
m	m	m	m	m	m		
得 点 の 合 計							
総 合 評 価							

チームの編成

- ①1チームは、原則として、10名とする。
- 守備者は10名とする。ただし、数名のエキストラヒッター（打つだけの選手）を採用してもよい。
- ②チーム編成は、男子単独、女子単独、男女混合でもよい。

試合

- ①試合は、5インニングの表裏の攻撃で得点を競う。
- ②試合時間は、原則として、30分以内とする。
- ③攻守交代は、スリーアウトとする。
- ④試合開始時に登録された選手の交代は自由とする（無通告でよい）。
- ⑤試合開始時に登録された選手とは、審判員の合図によって整列し、挨拶を交わした選手をいう。

用具

- ①危険防止のため、本塁プレートは、守備側・攻撃側と区別して二つ使用することもできる。守備側の本塁プレートに対して、攻撃側の本塁プレート（スコアリングプレート）は、接触プレイなどの危険防止を考慮して、守備側の本塁プレートの角から2m以上離れた打者サークルの内側に置き、三塁ベースから走者用のランニングラインを引く。また、三塁とスコアリング本塁プレートの間にはリターン禁止ライン（走者がこのラインを越えたら三塁方向へ戻ることはいけない）を引く。
- ②本塁プレート・ダブルベース・セーフティ塁ベースは、ラインマーカーで地面に描いてもよい。
- ③マスク・ヘルメット等は、必要に応じて使用してもよい。
- ④運動靴を使用する（金属製のスパイクは禁止）。

投球

- ①投手は、両足を投手板上に置き、投球腕を肩を軸にして振り子のように振って、一步踏み出して投球する（スタンダード投法）。腕を1回転させて投げることは禁止とする。
- ②投手は、打者が打ちやすい山なりボールを投げる。本塁プレートの角の後方（捕手寄り）1m以内の位置にバウンドするように山なりボールを投げる。

- ③ストライクゾーンは、打者が打撃しようとするときの肩から膝頭の底部までとする。

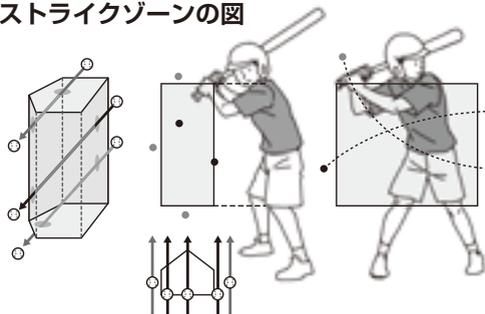
攻撃

- ①死球（デッドボール）はなしとする。
- ②四球（フォアボール）、三振はありとする。
- ③打者がバントした場合にはアウトとする。
- 生徒の実態や興味を考慮して、バントを認めてもよい。

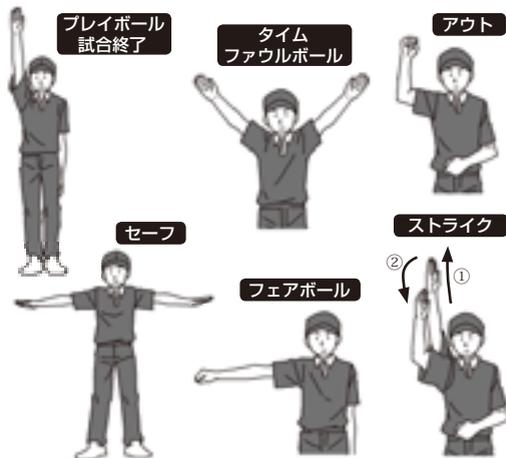
走塁

- ①走者は、打者が打った後、離塁することができる。
- ②走者の盗塁は禁止とする。
- ③走者のスライディングは禁止とする。
- ④野手の悪送球については1個の安全進塁権が与えられる。競技場境界線（ボールデッドライン）を越えた場合には、塁上の走者には、越えた時点で占有していた塁ベースを基準にして1個の安全進塁権を与える。

ストライクゾーンの図



審判のジェスチャーの図



1. 制限区域の変更

制限区域の形が台形から長方形に変更。
バスケットからフリースローラインまでの距離と
フリースローライン自体の長さに変更はない。

2. スリーポイントラインの変更

スリーポイントラインがバスケットの中心から
50cm延長され、以前の6.25mから6.75mに変
更となる。

3. スローインサイドラインの新設

スローインサイドラインとは、オフィシャルズ
テーブルの反対側エンドラインの内側縁から
8.325mのところをコートの外側に向かって引か
れる短いラインである。このスローインサイドラ
インの位置は、新スリーポイントラインの頂点の
位置と一致する。

スローインサイドラインは、第4ピリオドが延長時
限の最後の2分間にタイムアウトが認められ、タ

イムアウトを認められたチームのバックコートか
ら、スローインのボールが与えられてゲームが再
開される場合にこの位置からスローインする。

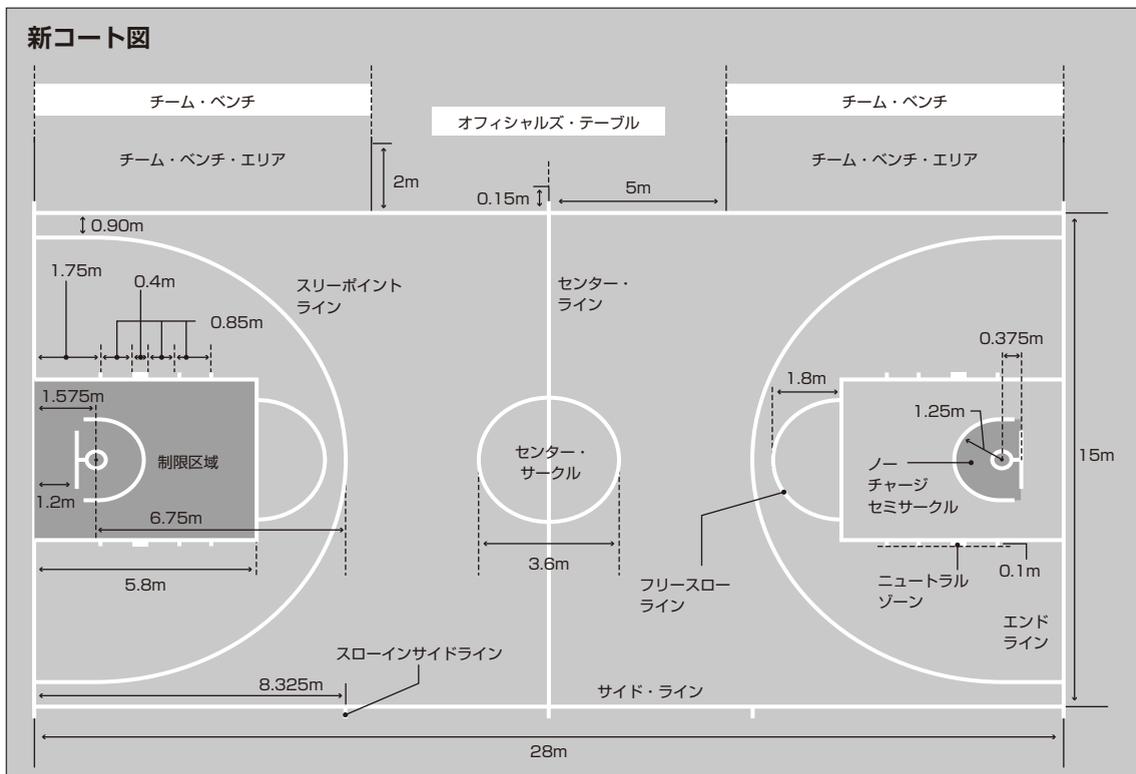
4. ノーチャージセミサークルの新設

ノーチャージセミサークルはバスケットの真下を
中心とする円周の内側が半径1.25mの半円で、そ
の中に立っているディフェンスにオフェンスが接
触しても、オフェンスにはチャージングのパーソ
ナルファウルが科せられることはないエリアであ
る。

5.24 秒ルールの変更

オフェンスがフロントコートでスローインのボー
ルが与えられる場合、24秒計は以下のようにリ
セットされる。

- a : 残り時間が14秒以上であったときは、残りの
時間を継続。
- b : 残り時間が13秒以下であったときは、14秒
にリセット。



2012年度用「東北中学体育」ルール改訂一覧

種 目	ページ	改訂箇所	改訂内容
陸 上	77	混成競技・ルール②	走り高跳びを除くフィールド競技の試技は3回である。
陸 上	77	混成競技・ルール⑤	各組または各グループは5人以上の競技者で行い、4人にならないようにすることが望ましい。
陸 上	77	混成競技・ルール⑦	各種目のどれかで最高得点の競技者を第1位とする。それでも決まらない場合は、次の種目で最高得点の競技者を第1位とする。
バスケットボール	97	施設・用具	コートを図改める。
バスケットボール	112	バイオレーションになる場合	⑥3秒ルール「3秒を超えて」に改める。
ハンドボール	115	得点と勝敗	⑤「7mスローを行うもの5人」と改める。
サッカー	133	チームの構成	①「いずれかのチームが7人未満の場合、ゲームはできない」を追記。②決められた人数(3～7人)だけ交替できる」かつこ内を追記。
バレーボール	151	チームの構成	②「……リベロ・プレイヤー(守備専門のプレイヤー)を2名登録できる」と改める。
卓 球	176	促進ルール	「1ゲームが10分過ぎても終了せず、両者の得点の合計が18点に達しないときは、促進ルールが適用される」と改める。
ソフトボール	198～		「学校体育ソフトボール基本ルール」を紹介
柔 道	224	一本勝ち	②「抑え込み」の宣告があつてから、相手を25秒間抑え込んだとき。
柔 道	224	優勢勝ち	①技あり:抑え込みで、20秒以上相手を抑え込んだとき。
柔 道	224	優勢勝ち	②有効:抑え込みで、15秒以上相手を抑え込んだとき。
柔 道	225	ゴールデンスコア	規定の試合時間が経過したあと、「有効」以上の得点差がない場合に行う。どちらかが「有効」以上を得た場合、またはどちらかが2回目の「指導」を与えられた時点で勝敗が決まる。